

# 東日本大震災復興支援松戸・東北交流プロジェクトニュース

## “黄色いハンカチ”

【発行者】

松戸・東北交流プロジェクト(代表:古宮保子)  
〒271-0092 松戸市松戸 1834- 5 小川ビル 2階  
TEL: 047-710-5519 FAX: 047-710-5546  
E-mail: yellowhandkerchief1834@gmail.com

### 荒野座がやってくる！—私と荒野座—

自主避難者を語り合う会の代表 佐藤利雄

福島県南相馬市から松戸市に東京電力福島第一原発事故により避難をしています  
2012年春に街で東日本大震災復興支援募金活動を行っている歌舞音楽集団荒野座の皆さんと会いました。メンバーの杉下さんに誘われて上野の銀河JOYで鑑賞した際に福島県出身の西条さんの「あの街に生まれて」の歌を聞いたのが出会いの始まりです。



その後、荒野座の皆さんに会う回を重ねるたびに松戸の地でも公演をお願いしたいと思うようになりました。今回、東日本大震災復興支援松戸・東北交流プロジェクトの皆さんと一緒に協力することで公演を開催することができました。避難者・市民の皆さんも歌と踊りとともに一緒に楽しいひとときをお過ごしいただければと思います

(写真は左からフラメンコダンサーの西条ゆかさん・佐藤利雄さん・古宮保子さん)

松戸・東北交流サロン 黄色いハンカチマイショウオープン記念イベント  
東日本大震災復興支援チャリティイベント

**荒野座公演**

歌と踊りの楽しいひととき

2016(金) 9/23

●日時/2016年9月23日(金)  
開演/午後2時 開演/午後4時 終演/午後6時  
●会場/上野区上野銀河JOY(〒113-0033) 電話:03-386-0070  
●定員/300人(予約優先、予約料:1,500円(当日は1,000円))  
●入場料/前売1,500円 当日2,000円

### 受ける災害を軽減する工夫・家庭編

第2回 家の中で地震に遭遇・家族で、話し合みましょう。

#### 1.調理中

高温の油を使用している時は、浴びないようにいったん離れましょう。油が波のように揺れ動きます。  
ガス器具に、火が消えるセンサーがついているか確認して置きます。なければ、火傷に気を付けて、火を止めます。

#### 2.お風呂に入っている時

火を止め出口を確保。素足・裸をガラス等から保護します。震災被災者で経験された方に聞きたい思いです。

#### 3.睡眠中

靴・ラジオ・懐中電灯・着衣を枕元に。蛍光灯落下に注意。

#### 4.トイレ中

扉が閉まらないように出口の確保をしましょう。

交流サロン「黄色いハンカチ」は  
8月から月曜日もオープンします！

熊本地震募金  
YMCA熊本支部に125,203円。

日本は地震大国であることを強烈に突き付けられた感があります。伊方原発と川内原発のことが心配になります。熊本・大分市民の生活再建は、どうなることでしょうか。

YMCA 熊本支部からのお礼状をいただきました。サロンに掲示してあります。

### 連載！私はその時こうだった 大山香さん (福島県福島市)

#### 避難者の体験記

被災者の方に、3.11の貴重な体験を一人でも多くの皆さんに忘れないで知って頂き語り継ぐことで今後も起こらうであろう大災害に対してどんな心構えができるのか？自分自身に問いかけして頂けたら幸いです。

「3.11」の地震は福島市の自宅にて遭遇。実家が双葉郡内なので13日になって我が家に家族5人が避難して来ました。地震直後から原発が次々に爆発し、80キロ圏内の外国人が出国するニュースを知り、命の底から「死」の恐怖を覚えました。と同時に原発と放射能に対して無知であったことへのパニックにも襲われ、生活が一変。住民を守り切る気概のなさが露呈し、関係省庁に何度も電話をしたり、放射能の質問を繰り返しました。「その時は」安心するのですが、五感で全く感知できないこと燃やしても消えない得体の知れなさに、時間が経つと何度も足元から人間不信のような恐怖心が湧いてきて、決して安心感は得られませんでした。放射能を気にしながらピリピリして生活することに心身疲れ果て、栃木への自主避難を決意。2012年よりとちぎ暮らし応援会の訪問支援員となり活動させて頂きました。

ほとんどの母子避難のママ達が、私より苦勞して育児をしており、深刻に思い、少しでも共有できる場を作りたいと考え、「栃木避難者母の会」を立ち上げました。自主避難者の受け皿となった宇都宮大学FSPの先生たちとの出会いも大きかったです。行政と違う判断をしてきた自分達を「肯定」して頂けたことに大変救われました。2014年度は、証言集「原発避難を語る」を共同して作成し、それ以来、大学の教材として学生さん達に、読み継がれているようです。原発事故はエネルギー問題として取り上げられますが、人権問題ではないでしょうか。事故から現在に至るまでの対応を見ていると、教訓どころか再度、原発事故が発生するのではないかと避難者は心を痛めておられるのではないのでしょうか。作業員も含め国民の生活や命を大切に考える社会になって欲しいと思います。

# みんなの広場

## 「貧しき人」

原発事故は、致命的な環境破壊を招き、有形、無形の財産を失い、そして我々も深く傷つくことになった。当たり前の日常がどれほど輝いていたか、その尊さを知ることになった。愚かの極みでなくて何であろう。根底が覆ってしまった人生を少しでも明るくするために、発想の転換にせまれていると思う。ウルグアイの元大統領の言葉によると、無限の欲があり、いくらあっても満足しない人が「貧乏」なのだそうだ。自分の金銭欲、名誉欲、権力欲のため、他人の存在や命を軽視し利用する人。こういう人達は、「貧しき人」と哀れんでいきたい。そして、経済のための人間ではなく、人間のための経済を取り戻していきたい。

福島県 故郷を失った者

## 「ご縁あって黄色いハンカチ」

市民の一人です。辛い苦しい、怒り etc の心情の皆さま 私はしがちな市民のひとりでございますが、ご縁あって黄色いハンカチを紹介されて2年になります。何と皆さま明るく優しい方々なのでしょう。お訪ね出来る喜びを！ユーユー友 友老後の身、お訪ね出来る日を至福の喜びと感じ心よりお礼を申し上げます。

松戸市 70代 女性

## 「偽善者ほど悪い者はない」

自主避難者の多くはおそらくほとんどは今日まで支援の網から外され中には生活そのものさえ生活保護家庭以下の生活を強いられて来ている人々も存在する。2017年3月の借り上げ住宅供与打ち切り後の低所得者の終了延長や移転費用など、従って当然ながら全て支援されるべきであり、そして借り上げ住宅が打ち切られたとて、直ちに福島に戻れない事情(例えば仕事、高線量、医療他多くの諸問題)があるかもしれない。行政は避難者の心に寄り添ったきめ細かい支援をと常に常套句のように言っているが不言実行という意味はもはや死語と化している。先日も都政のあきれた行状の数々があったがこの世で偽善者ほど悪いものはない。人々は相手の真実なり本質を見て何が正しいのか。言葉を信じるのではなく、そのひとの生活態度、人としてのどのような倫理観をもっているのか。判断の誤りはすべて自分に返ってくると思えば選択すべきである。

南相馬市 憂国の民 男性

## 「少しでも救うのが国の仕事」

5年が経過、私は生活の基礎となる事業、例えば生活困窮者自立支援制度と同等の支援制度を、自主避難者等に向けて政府に是非早急に作って欲しいと思っている。そういう機関がまだまだ必要だと私はこの場所でひしひしと感じている。お父さんやお母さん達、あるいは「黄色いハンカチ」に来ることが出来ない若いお父さんやお母さん達、避難先で悩みが打ち明けられない子供達、若い世代達を少しでも救うのが国の仕事ではないだろうか。私達だけの力ではお役に立てない事を、もっと率先してやって欲しいと私は願ってやまない。

松戸市 30代 女性

避難者の「先の見えない不安」から少しでも気持ちが和らぎ、心が軽くなるように願いながら投稿のコーナーを作りました。日々の暮らしを感じた想い不安や不満を本音で書いていただきました。

## 健康講座 (認知症も思いちやおう)

### 自分らしく生きる



日時：8月18日(木) 13時30分

場所：交流サロン 黄色いハンカチ

講師：保健師 明星静香さん

お知らせ

## 自主避難者交流会

### 借り上げ住宅の今後を学ぶ

日時：8月23日(火) 13時30分

場所：交流サロン 黄色いハンカチ

講師：福島県生活拠点課 藤井健太さん

※市民の皆さんも一緒に参加して考える機会とします。

## カラー講座 「夏のおしゃれを楽しみましょう」



日時 8月4日(木) 13時30分～

講師 NPO四季彩倶楽部代表 山川やえ子さん

毎回のテーマは“自分らしさ発見!” パーソナルカラー探しは自分探しの第一歩ですと山川さん。さて、今回は? みなさんも少しおめかししてわくわくするひとを!

黄色いハンカチのHPもご覧ください。

(現在募集のチラシや過去のニュースも載っています。)

<http://yellowhandkerchief.web.fc2.com/>

黄色いハンカチブログもやっています!

<http://blogs.yahoo.co.jp/yellowyellow1834>

(黄色いハンカチニュースに載せきれないことなどが掲載)

## 松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」8月予定表

日時	内容	講師
2日(火) 13時30分～	歌の日 みんなで楽しく歌いましょう	市民ボランティア 前田洋子さん
4日(木) 13時30分～	カラー講座 夏のおしゃれを楽しみましょう	NPO四季彩倶楽部 山川やえこさん
10日、24日(水) 13時30分～	初めての囲碁教室 一から教えます	市民ボランティア 今田靖雄さん
11日(木) 13時30分～	お茶の文化を楽しむ 歴史ある中国茶を楽しみましょう	市民ボランティア 友山邦雄さん
16日(火) 13時30分～	手芸の日 アクリルでタワシを作る	市民ボランティア 戸丸栄子さん
18日(木) 13時30分～	健康講座 「自分らしく生きる」	ケアステーション明星 明星静香さん
23日(火) 13時30分～	自主避難者交流会 借り上げ住宅の今後を学ぶ	福島県生活拠点課 藤井康太さん
毎週金曜日	相談日(予約制) 税務、法律、仕事、年金など	相談員 古宮保子さん

## ■ アクセスマップ ■

松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」  
松戸駅西口から徒歩5分(八百屋さんの隣のビル2F)



●毎週火・水・木 10時～16時オープン。  
利用は1回100円です